

PART 3 Web ブラウザでカメラの設定をする

設定画面を開く

本商品の設定は Web ブラウザでも行えます。

●本商品の設定を行うときの注意

- ・ Internet Explorer を利用する場合は、バージョン 5.5 以降をお勧めします。それ以前のバージョンでは、正常に設定が行えない場合があります。
- ・ 本商品の設定を行う場合には、パソコンと本商品を直結、LAN 内から有線接続など、できる限り単純なネットワーク構成で設定を行うことをお勧めします。
- ・ パソコンの IP アドレスは固定にしておいてください。固定方法は「PART4 トラブルや疑問があったら」「パソコンの IP アドレスを設定したい」(P.81) をご覧ください。
- ・ 設定用のパソコンでウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが稼働していると、本商品の設定に失敗することがあります。一時的にセキュリティソフトを停止させて本商品の設定を行い、設定作業が終了してから再度稼働させてください。セキュリティソフトの停止、稼働の方法は、セキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。
- ・ 以下の説明は、工場出荷時の設定の場合で説明しています。

1 本商品に接続されたパソコンで、Web ブラウザを起動します。

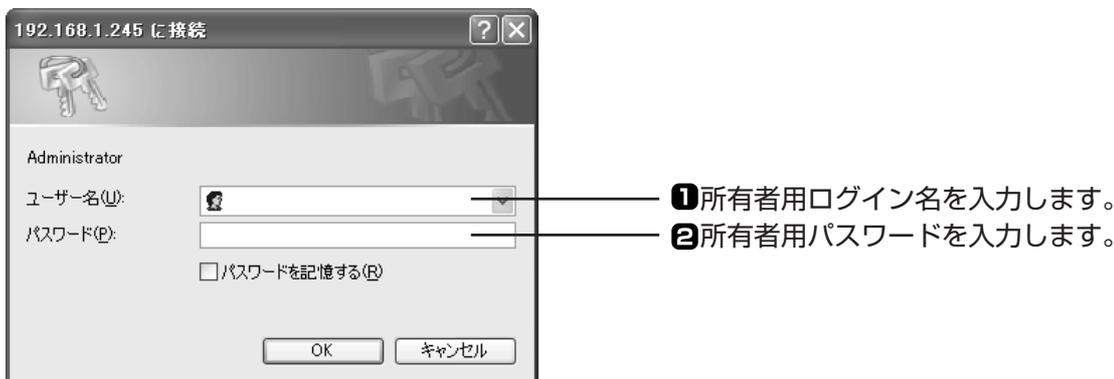
2 Web ブラウザのアドレス入力欄に「http://192.168.1.245」と入力し、キーボードの [Enter] を押します。

アドレス欄に「http://192.168.1.245/」を入力し、IP アドレスを入力します。

メモ IP アドレスを変更している場合は、変更した IP アドレスを入力してください。

3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されたら、所有者またはユーザ用のログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

次の画面は Windows XP のものですが、他の OS でも手順は同じです。



メモ 工場出荷時の状態では、ログイン名とパスワードは設定されていませんので、この画面は表示されません。また、P.31 の「カメラに接続する」で設定したログイン名とパスワードでログインした場合もこの画面は表示されません。

「Welcome to Network Camera」画面が表示されます。

ネットワークの設定をする〈システム設定〉

本商品を接続するネットワークの環境によって設定が異なります。プロバイダまたはネットワーク管理者から指定された情報（IPアドレス、サブネットマスク、ポート番号、デフォルトゲートウェイ、DNS（Domain Name System）サーバなど）を設定前に用意してください。

●本商品とパソコンを直接接続する（有線接続）

本商品とパソコンを直接接続するときは、本商品の設定は必要ありません。

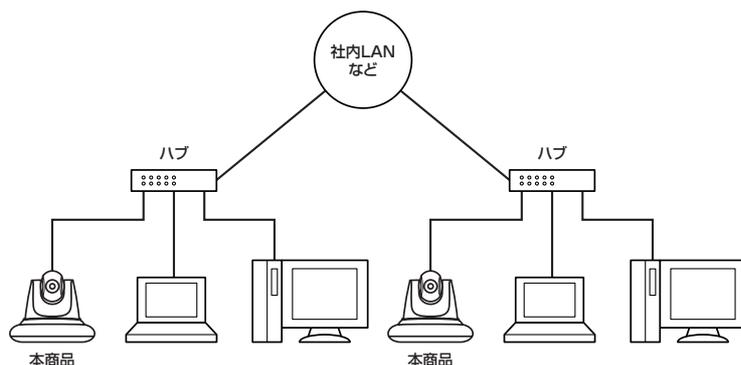


別紙参考
1対1で繋ぎ
カメラのIPアドレス変更も
この接続に成ります

●IPの取得方法

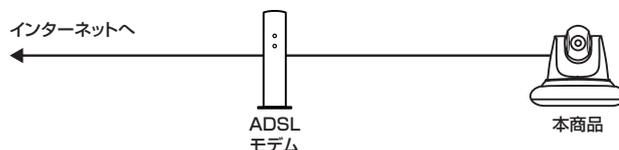
〈LAN内で見るとき〉

- ・固定IPアドレスを設定する場合（本商品に固定IPアドレスを設定する場合）..... P.43
- ・IPアドレスを自動で割り当てられる場合（DHCPサーバを利用している場合）..... P.44



〈モデムに直接接続してインターネット上で見るとき〉

- ・固定IPアドレスを設定する場合（プロバイダから固定IPアドレスを取得した場合）..... P.43
- ・IPアドレスを自動で割り当てられる場合（Yahoo! BBなどで接続している場合）..... P.44
- ・PPPoEを設定する場合（フレッツ・ADSLやBフレッツなどで接続している場合）..... P.45



ルーターとカメラのメーカーが違う場合

ルーターのIPアドレスにカメラのIPアドレス合す必要があります

ルーターが192.168.0.1の場合

例:カメラの192.168.1.81の場合、ルーターに合わせる為に3番目を0に変更します

又カメラが数台設置する場合は4番目を82:83:8080等に変更保存します

別ページ参考

コレガの場合カメラで変更出来る様に成っている、設定マニュアル8頁

参考

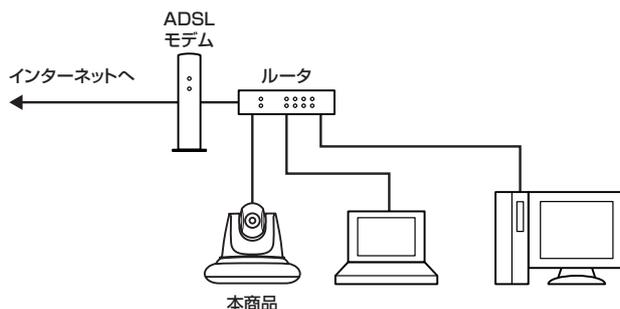
〈ルータに接続してインターネット上で見るとき〉

- ・ 固定 IP アドレスを設定する場合 P.43
- ・ IP アドレスを自動で割り当てられる場合 P.44



注意

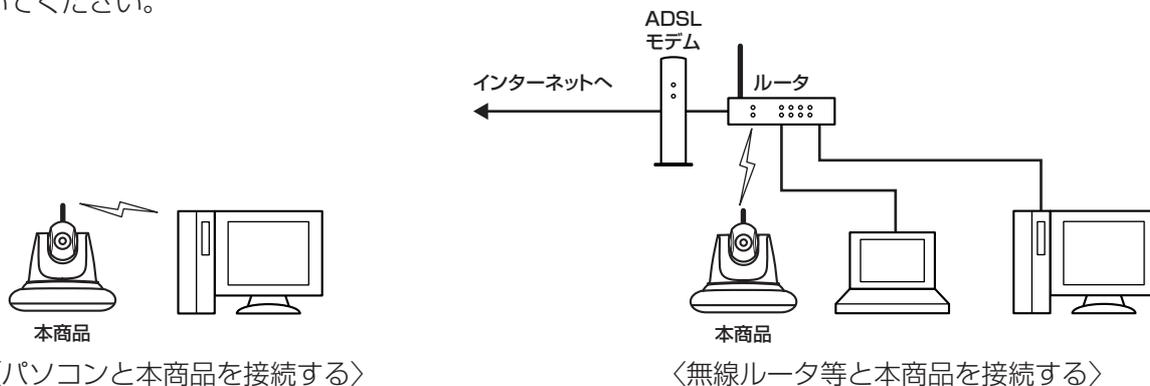
- ・ ルータに接続して使用するときは、本商品が使用する IP アドレスはプライベート IP アドレスとなります。取得方法はルータなどの DHCP サーバ機能による自動取得か、ネットワーク管理者から割り当てられる固定 IP アドレスを使用してください。
- ・ インターネットから本商品の画像（動画）を見る場合、ルータの設定を変更する必要があります。詳しくはお使いのルータの取扱説明書をご覧ください。



●無線の設定方法（CG-WLNCPTGのみ）…P.46

パソコンと本商品を無線で直接接続したり、アクセスポイントや無線ルータ等を使用してインターネットに接続する場合は、無線の設定をする必要があります。「無線の設定をする（CG-WLNCPTGのみ）〈システム設定〉」（P.46）をご覧ください。

なお、無線でパソコンに直接接続する前に、パソコンと有線接続して、無線接続のための設定を完了しておいてください。



〈パソコンと本商品を接続する〉

〈無線ルータ等と本商品を接続する〉

●ダイナミック DNS の設定方法…P.48

インターネット上から URL を指定して、本商品に接続する場合は、ダイナミック DNS の設定をする必要があります。

「URL を指定して画像を見る（ダイナミック DNS の設定）」（P.48）をご覧ください。

基本的には下記のパソコンルーターの設定の理解が必要です

<http://y-kit.jp/saba/>

公開Webサーバーと理屈は同じですので

■固定 IP アドレスを設定する場合

固定 IP アドレスを利用したネットワーク環境に接続するときに必要な情報を設定します。設定内容については、プロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。

1 「設定画面を開く」(P.101) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。

① 「固定 IP アドレス」をクリックします。

② 次の表を参考に、指定された情報を入力します。

項目	入力例	説明
IP アドレス	12.34.56.78	本商品に設定したい IP アドレスを入力します。工場出荷時には「192.168.1.245」が設定されています。
サブネットマスク	255.255.255.0	指定されたサブネットマスクのアドレスを入力します。工場出荷時には「255.255.255.0」が設定されています。
ゲートウェイ	12.34.56.1	指定されたゲートウェイのアドレスを入力します。ルータを使用してインターネット環境に接続する場合は、プロバイダが指定するゲートウェイではなく、ご使用のルータの IP アドレス (LAN 側) を設定してください。
優先 DNS サーバ	12.34.56.98	指定された優先 DNS サーバのアドレスを入力します。
代替 DNS サーバ	12.34.56.99	指定された代替 DNS サーバのアドレスを入力します。



注意

・ 固定 IP アドレスを設定してルータに接続する場合は、ルータと同一ネットワーク (セグメント) に設定する必要があります。

(例) ルータの IP アドレスが 192.168.0.1 の場合、本商品の IP アドレスは 192.168.0.xxx (xxx は 2 ~ 254 までの任意の数字) に設定できます。

・ ネットワーク内で IP アドレスが重複しないようにしてください。

3 入力が終了したら [保存] をクリックします。

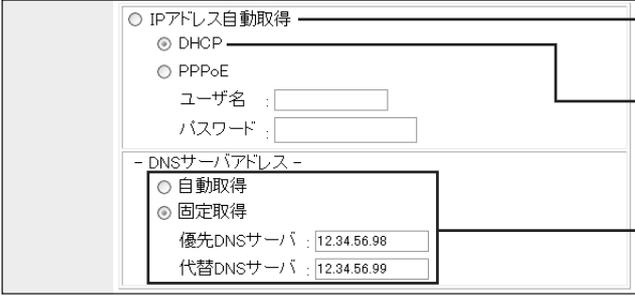
4 本商品が自動的に再起動します。

■ IP アドレスを自動で割り当てられる場合

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバ機能 (DHCP サーバが IP アドレスを自動的に割り振る機能) を利用したネットワーク環境に接続するときに必要な情報を設定します。設定内容については、プロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。

1 「設定画面を開く」(P.401) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。



The screenshot shows a web interface for network configuration. It has two main sections. The first section is for IP address acquisition, with radio buttons for 'IPアドレス自動取得' (selected), 'DHCP', and 'PPPoE'. Below 'DHCP' are input fields for 'ユーザ名' and 'パスワード'. The second section is for DNS server addresses, with radio buttons for '自動取得' (selected) and '固定取得'. Below '自動取得' are two input fields for '優先DNSサーバ' and '代替DNSサーバ', both containing the IP address '12.34.56.98'.

1 「IP アドレス自動取得」をクリックします。

2 「DHCP」をクリックします。

3 DNSサーバのアドレスを自動取得する場合は、「自動取得」を選択します。DNSサーバのアドレスを指定されている場合は、「固定 IP アドレスを設定する場合」(P.43) を参考に、指定された情報を入力します。

3 入力が終了したら [保存] をクリックします。

プロバイダーで確認してください

4 本商品が自動的に再起動します。

固定IPアドレス取得設定の方が安定します、

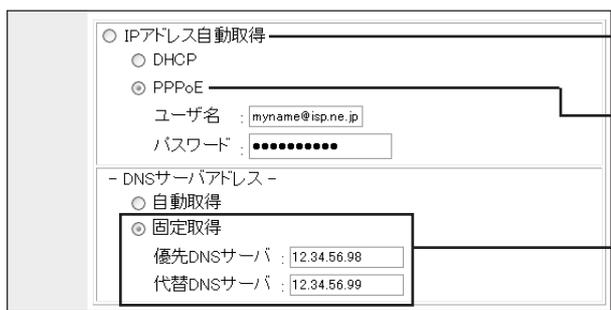
DDNS利用の場合はDiCEを利用すると安定します、「IPアドレスの変更時のずれを追従補正してくれます

■ PPPoE で設定する場合

PPPoE (Point to Point Protocol over Ethernet) を利用したネットワーク環境に接続するときに必要な情報を設定します。設定内容については、プロバイダやネットワーク管理者にご確認ください。

1 「設定画面を開く」(P.101) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。



1 「IP アドレス自動取得」をクリックします。

2 「PPPoE」をクリックします。

3 次の表と「固定 IP アドレスを設定する場合」(P.43) を参考に、指定された情報を入力します。

項目	入力例	説明
ユーザ名	myname@isp.ne.jp	指定されたユーザ名（プロバイダによって呼び方が異なる場合があります）を入力します。入力できる文字数は64文字まで、種類は半角英数字のみで[スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>、: は使えません。
パスワード	password02	指定されたパスワード（プロバイダによって呼び方が異なる場合があります）を入力します。パスワードは画面上では「●」で表示されます。入力ミスのないように注意してください。入力できる文字数は32文字まで、種類は半角英数字のみで[スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>、: は使えません。

3 入力が終了したら [保存] をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。

■無線の設定をする (CG-WLNCPTG のみ)

本商品は、IEEE802.11gの無線規格に対応しています。本商品を無線LANで運用するときは、無線の設定を行ってください。



通信相手の機器がIEEE802.11g規格に対応し、通信できる状態であることを確認しておいてください。

1 「設定画面を開く」(P.01)の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。

SSIDは大文字小文字も注意です

次の表を参考に設定します。

項目	説明
通信モード	無線LANアクセスポイントを使用して本商品とパソコン間で無線LANのネットワークを構成しているときは「インフラストラクチャモード」、本商品とパソコン間を直接通信する無線LANのネットワークを構成しているときは「アドホックモード」を選択します。
ESSID	無線LANに接続する機器を識別する名前です。SSIDと呼ばれることもあります。同じ無線LANに接続する機器には、同じESSIDを設定してください。ESSIDには、32文字以内の、半角英数文字および半角記号を使用できます。 使用できる半角記号は、次の通りです。 !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{ }. 工場出荷時は「corega」になっています。
チャンネル	使用する電波の周波数（無線チャンネル）で、1～13の間で設定できます。アドホックモードで使用する場合は、使用する電波の周波数を設定します。無線LANに接続するすべての機器に、同じチャンネルを設定する必要があります。工場出荷時は「6」に設定されています。 インフラストラクチャモードで使用する場合はチャンネルを自動的に認識するので設定する必要はありません。
暗号化	通信内容を暗号化するWEP機能またはWPA-PSK（パーソナル）機能を利用するかどうかを選択します。無線LANに接続するすべての機器で同じ暗号化の設定をする必要があります。 「無効」を選択すると、通信内容は暗号化されません。 工場出荷時は、暗号化はされていません。

項目	説明						
WEP	<p>通信内容を暗号化するためのWEPキー（暗号キー）を設定します。64Bits、128Bitsのどちらかのラジオボタンをクリックし、Key1～Key4のそれぞれについて次のようにWEPキーを入力してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>暗号化</th> <th>WEP キー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64bits</td> <td>16進数（0～9、a～f）で10桁の数字を入力 例：0123456789</td> </tr> <tr> <td>128bits</td> <td>16進数（0～9、a～f）で26桁の数字を入力 例：01234567890123456789abcdef</td> </tr> </tbody> </table> <p>無線LANに接続するすべての機器で同じWEPキーを設定する必要があります。入力する文字数に過不足がないように注意してください。文字数が少ないと、WEPキーが正しく生成されず、正常に接続できなくなる可能性があります。</p>	暗号化	WEP キー	64bits	16進数（0～9、a～f）で10桁の数字を入力 例：0123456789	128bits	16進数（0～9、a～f）で26桁の数字を入力 例：01234567890123456789abcdef
暗号化	WEP キー						
64bits	16進数（0～9、a～f）で10桁の数字を入力 例：0123456789						
128bits	16進数（0～9、a～f）で26桁の数字を入力 例：01234567890123456789abcdef						
デフォルトキー	Key1～Key4のうち、使用するキーを選択します。						
認証方式	<p>暗号化で使用する認証方式を選択します。</p> <p>認証方式には「Open System」、「Shared Key」、「Auto」の3種類があります。通信相手の機器と同じものを選択してください。</p> <p>通常は、工場出荷時の「Auto」（自動設定）を選択してください。</p>						
WPA-PSK （パーソナル）	WPA-PSK（パーソナル）機能で使用する共有キーを設定します。共有キーには、8～63文字の半角英数字記号を入力します。無線LANに接続するすべての機器で同じ共有キーを設定する必要があります。						

3 入力終了したら [保存] をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。



- ・ パソコン（特に無線LAN機能内蔵のノートパソコン）によっては、特定のチャンネルに対応していないものがあります。お使いのパソコンの仕様を確認して、別のチャンネルに変更してください。
- ・ WPA-PSKの暗号化はTKIPのみの対応となります。

暗号化設定は別頁参考

★注意の事



お使いの無線LAN機器によっては、64bit WEPは40ビット、128bit WEPは104ビットと表記される場合があります。

■ URL を指定して画像を見る（ダイナミック DNS の設定）

インターネット上から URL を指定して本商品に接続できるように、ダイナミック DNS（DDNS）の設定をします。接続環境によって次の設定が必要です。

- ・インターネットに直接接続する（xDSL モデムなどに直接接続する）
→本商品にダイナミック DNS の設定が必要です。
- ・ルータを使用してインターネットに接続する
→ルータにバーチャルサーバとダイナミック DNS の設定が必要です。



- ・ルータにダイナミック DNS 機能がある場合は、ルータ側でダイナミック DNS の設定を行い、本商品のダイナミック DNS 機能は使用しないでください。
- ・ダイナミック DNS 機能に対応している弊社製ルータにつきましては、弊社ホームページ（<http://corega.jp/>）でご確認ください。



弊社製品では、ポート開放機能をバーチャルサーバと呼びますが、他社製品でポートフォワーディング、静的 IP マスカレード、ポートマッピングなどと呼ぶ場合もあります。詳細はご使用のルータの取扱説明書をご覧ください。

現在使用のルーター資料参考「ポートの開放リンク頁参考」

1 ダイナミック DNS サイトでサービスに登録手続きをします。

ここでは、例として「<http://dp-21.net>」（Ivy Network）に登録しています。登録が完了すると、ユーザ登録確認メールが送られてきます。

2 「設定画面を開く」（P.101）手順で本商品の設定画面を表示します。

3 「システム設定」画面で次のように設定します。

①「有効」にチェックを付けます。

②次の表とユーザ登録確認メールを参考に、ダイナミック DNS を利用するための設定を行います。指定された情報を入力します。

※画面は一例です

項目	入力例	説明
DDNS サービス	—	登録したダイナミック DNS サイトを選択します。
ドメイン名	core-net	ダイナミック DNS サイトで登録した希望のドメイン名を設定します。入力できる文字数は 64 文字まで、種類は半角英数字のみで [スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>、: は使えません。
ユーザ名	corega	ダイナミック DNS サイトで登録したユーザ名を設定します。入力できる文字数は 64 文字まで、種類は半角英数字のみで [スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>、: は使えません。
パスワード	passwordxx	ダイナミック DNS サイトで登録したパスワードを設定します。パスワードは画面上では「●」で表示されます。入力ミスのないように注意してください。入力できる文字数は 32 文字まで、種類は半角英数字のみで [スペース]、"、'、#、&、%、=、+、?、<、>、: は使えません。



- ・ダイナミックDNSサイトへの登録は、お客様の自己責任で行ってください。登録に関して弊社では一切責任を負いませんので、ご了承ください。
- ・ネットワークの環境によっては、ダイナミックDNSを利用できない場合があります。
- ・本商品で利用できるダイナミックDNSサイトは「Dyn DNS」(無料)、「Ivy Network」(有料)、「@Net DDNS」(有料)の3つです。その他のダイナミックDNSサイトはご利用になれません。

4 入力終了したら [保存] をクリックします。

5 本商品が自動的に再起動します。

ルータ経由の場合は、ルータにてバーチャルサーバの設定を行います。ルータの設定については、ルータの取扱説明書をご覧ください。

メモ

- ・本商品を複数台接続している場合も、1つのURLで本商品にアクセスできます。ただし、各カメラにポート番号の設定を行い、URLとポート番号を入力して本商品にアクセスしてください。詳しくは、「ポートの設定をする〈システム設定〉」(P.51)をご覧ください。
- ・詳しい解説をホームページからご覧になることができます。コレガのホームページ (<http://corega.jp/>) から「製品情報」－「導入ナビゲーション」の順に選択し、お助けコレガくんシリーズ「ダイナミックDNS活用ガイド」をご覧ください。

DDNS利用の場合、IPアドレスのずれが発生した場合、手動修正しなくて済むDiCE利用が良い」「無料」

ポートの設定をする 〈システム設定〉

インターネット接続のときにルータを使用して、同じネットワーク内に2台以上の本商品を使用している場合、常に開かれているポート番号（80）とは別に、それぞれ本商品が使用する独自のポート番号を設定する必要があります。

1 「設定画面を開く」（P.01）の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。

セカンドポート 有効 無効
セカンドポート番号: 0

①セカンドポート番号を設定する場合は「有効」をクリックします。

②「セカンドポート番号」にセカンドポート番号を設定します。



- ・ ネットワーク環境によっては、工場出荷時の「80」のポート番号を使用できないことがあります。その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできる別のポート番号をプロバイダまたはネットワーク管理者から入手してください。なお、その際にはルータのバーチャルサーバ機能を設定する必要もあります。
- ・ 同じネットワークに接続されている他のネットワーク機器で使用しているポート番号は使用しないでください。
- ・ 本商品自体が使用しているものを除いて、すでに使用されていて設定できない可能性の高いポート番号は次のとおりです。 **使用しない事**
20、21、23、25、42、67、68、69、105、110、123、161、162、546、547、5002

3 入力終了したら [保存] をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。

● IP アドレスとポート番号の設定例

本商品を3台接続している場合のIPアドレスとポート番号の設定は、次のようになります。

〈固定 IP アドレスの場合の例〉

ルータを経由した固定グローバルIPアドレスのネットワーク環境でインターネット側から本商品にアクセスするときは、「http://ルータのグローバルIPアドレス:ポート番号/」を Web ブラウザのアドレス入力欄に入力します。

項目	IPアドレス	ポート	パソコンからアクセスするとき
ルータ (WAN 側)	12.34.56.78		
ルータ (LAN 側)	192.168.1.1		
パソコン (LAN 内)	192.168.1.10		
1 台目の本商品	192.168.1.201	81	・インターネット側から http://12.34.56.78:81/
2 台目の本商品	192.168.1.202	82	・インターネット側から http://12.34.56.78:82/
3 台目の本商品	192.168.1.203	83	・インターネット側から http://12.34.56.78:83/

〈DDNS を利用した場合の例〉

ルータを経由したグローバルIPアドレスが固定されないネットワーク環境でインターネット側から本商品にアクセスするときは、「http://DDNS で登録した URL:ポート番号/」を Web ブラウザのアドレス入力欄に入力します。(例：netcamera.server.cc を登録した場合)

項目	IPアドレス	ポート	パソコンからアクセスするとき
ルータ (WAN 側)	ランダム		
ルータ (LAN 側)	192.168.1.1		
パソコン (LAN 内)	192.168.1.10		
1 台目の本商品	192.168.1.201	81	・インターネット側から http://netcamera.server.cc:81/
2 台目の本商品	192.168.1.202	82	・インターネット側から http://netcamera.server.cc:82/
3 台目の本商品	192.168.1.203	83	・インターネット側から http://netcamera.server.cc:83/

- ※ ルータにバーチャルサーバ (ポート開放) の設定が必要となります。添付されている「取扱説明書」の「インターネット経由で画像を見るには」をご覧ください。
- ※ ルータの設定については、ルータの取扱説明書をご覧ください。

この様な設定は自宅Webサーバーアップと同じ知識に成ります

3番目の1はルーターのIPアドレスに合わせます、頁8に説明有ります
ルーターのIPアドレスが192.168.0.1の場合3番目は0に変更します

UPnP の設定をする

「UPnP（ユニバーサルプラグ&プレイ）」機能を使用することにより、ネットワーク間の周辺機器どうしで簡単に相互認識させることができます。本商品では、ルータ経由でインターネットに公開する場合に、ルータの TCP ポートの開放を行うことができます。「UPnP」機能を使用する場合、お使いのルータの「UPnP」機能も有効にする必要があります。ルータの「UPnP」機能の設定方法は、ルータの取扱説明書をご覧ください。

1 「設定画面を開く」(P.01) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「システム設定」画面で次のように設定します。

「UPnP」機能を使用する場合、「有効」をクリックします。



「UPnP」機能を使用する場合、本商品の「システム設定」の「セカンドポート」を有効にし、セカンドポートの番号を設定する必要があります。

3 [保存] をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。

5 「ステータス」画面で「ポート番号」を確認し、「ルータポートを開く - 成功」を表示されていることを確認します。

左記リンク頁より

- ★ルータのポート開放頁参考
- ★FFTP設定頁も参考
- ★DiCE設定頁も参考

静止画像をメールで送信できるようにする〈E-mail 画像送信〉

撮影した静止画像を電子メールで送れるように設定します。ネットワークが混んでいたり、Web ブラウザから画像を見られないような場合に、画像を電子メールで受け取れるようにします。なお、電子メールに添付される画像は静止画です。

1 「設定画面を開く」(P.01) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「E-mail 画像送信」画面で次のように設定します。

項目	入力例	説明
メールサーバアドレス	smtp.isp.ne.jp	メールサーバ(SMTPサーバ)のアドレスを入力します。IPアドレスまたは、ドメイン名で入力してください。
送信元アドレス (FROM)	fromname@isp.ne.jp	画像を添付した電子メールの送信元の電子メールアドレス (送り主) を設定します。
送信先アドレス (TO)	toname@isp.ne.jp, toname2@isp.ne.jp, toname3@isp.ne.jp	画像を添付した電子メールの送信先の電子メールアドレス (送り先) を設定します。メールアドレスとメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力することで最大3つまでメールアドレスを設定できます。
ユーザ名	corega	メールサーバへアクセスするためのユーザ名を入力します。
パスワード	passwordsmtp	メールサーバへアクセスするためのパスワードを入力します。

項目	入力例	説明
画像を自動で送信する	—	画像を自動でスケジュールに基づいて送信する場合に設定します。
常時	—	画像を自動で常時送信する場合に設定します。
スケジュール	—	画像を送信するスケジュールを設定します。
曜日	—	送信する曜日を設定します。
開始時刻	00:00:00	撮影開始時刻を時分秒の単位で設定します。
終了時刻	23:59:59	撮影終了時刻を時分秒の単位で設定します。
送信間隔	300	1 フレームを何秒間隔で撮影して送るかを設定します。
画像を手動で送信する	—	撮影した画像を添付した電子メールを手動で送信する設定を行います。画像を電子メールで送信する場合、「Video」画面から送信を実行（[ON]）できます。
送信間隔	300	1 フレームを何秒間隔で撮影して送るかを設定します。

3 入力が終了したら [保存] をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。



- ・本機能を利用する際は、「システム設定」で必ずDNSサーバとゲートウェイを設定してください。
- ・SMTPサーバによっては、電子メールへの添付ファイルの容量に制限がある場合があります。事前にプロバイダまたはネットワーク管理者に相談してください。
- ・本機能は、SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）を使用しているメールサーバでのみ正常に動作します。POP before SMTP では使用できません。
- ・「E-mail 画像送信」の設定を行うと本商品への接続完了時に、ここで設定した送信先アドレスに接続完了を通知する電子メールが送信されるようになります。



- ・撮影した画像は、JPEG 形式（.jpg）で電子メールに添付、送信されます。
- ・次の内容の電子メールが送信されます。
 - 件名：Picture from (デバイス名) yyyy/mm/dd, hh:mm:ss (yyyymmdd：年月日、hhmmss：時分秒)
 - 本文：Camera Name (デバイス名)、Location (説明)、IP Address (IP アドレス)、Time (本商品の撮影時刻)、Event (撮影方法)
 - 添付ファイル名：yyyy mm dd-hh mm ss-1.jpg
年 月 日時 分 秒
- ・添付される画像の大きさは、「160×120」、「320×240」、「640×480」の3種類です。「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」(P.54)の「解像度」で設定した大きさの画像が電子メールに添付されます。
- ・「画像を手動で送信する」を選択すると、「Video」画面から「E-mail送信」の実行（[ON] / [OFF]）ができます（P.34）。

URL をメールで送信できるようにする 〈E-mail URL 送信〉

お使いのルータのWAN 側 IP アドレスが変更になった場合、設定した電子メールへ新たな IP アドレス (URL) を送信し、本商品を再起動するための設定です。

1 「設定画面を開く」(P. 01) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「E-mail URL 送信」画面で次のように設定します。

1 次の表を参考に、設定します。

2 「WAN側アドレス変更時に自動送信する」をクリックします。

項目	入力例	説明
メールサーバアドレス	smtp.isp.ne.jp	メールサーバ(SMTPサーバ)のアドレスを入力します。IPアドレスまたは、ドメイン名で入力してください。
送信元アドレス (FROM)	fromname@isp.ne.jp	画像を添付した電子メールの送信元の電子メールアドレス (送り主) を設定します。
送信先アドレス (TO)	toname@isp.ne.jp toname2@isp.ne.jp, toname3@isp.ne.jp	変更されたルータのWAN側IPアドレスが記載された電子メールを送信する送信先のメールアドレスを設定します。 ※メールアドレスとメールアドレスの間に「,」(カンマ)を入力することによって、最大3つまで送信先を設定することができます。
ユーザ名	corega	メールサーバへアクセスするためのユーザ名を入力します。
パスワード	passwordsmt	メールサーバへアクセスするためのパスワードを入力します。

3 「保存」をクリックします。

4 本商品が自動的に再起動します。



注意

- ・本機能を利用する際は、「システム設定」で「UPnP」機能を有効にし、ルータとの間でUPnP機能が正常に機能している必要があります。
- ・本機能は、SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) を使用しているメールサーバでのみ正常に動作します。POP before SMTP では使用できません。
- ・「E-mail URL 送信」の設定を行うと、本商品への接続完了時に、ここで設定した送信先アドレスへ接続完了を通知する電子メールが送信されます。

画像をFTPにアップロードする (FTPサーバの設定) <アップロード>

撮影した画像をFTP (File Transfer Protocol) サーバに登録できるように設定します。ネットワークが混んでいたり、Web ブラウザから画像を見られないような場合に、画像をFTPサーバに貯めておくことができます。インターネット側から本商品へ直接アクセスさせたくない場合は、FTPでのファイルの登録先を、公開用のホームページを置いてある場所にして画像を表示する設定にしておけば、本商品の画像を公開用のホームページから見ることもできます。

1 「設定画面を開く」(P.:01) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「アップロード」画面で次のように設定します。

ホームページ作成時の資料参考
無い場合はプロバイダーに登録します

1 次の表を参考に、設定します。

項目	入力例	説明
サーバアドレス	ftp.isp.ne.jp	FTPサーバのアドレスを設定します。
ポート番号	21	FTPのポート番号を設定します。工場出荷時には「21」が設定されています。
ユーザ名	corega	FTPのユーザ名を設定します。
パスワード	passwordftp	FTPのパスワードを設定します。
ディレクトリ	/user/corega/ftp	FTPサーバに画像を登録するフォルダ(ディレクトリ)を設定します。空欄にした場合はFTPサーバに登録されているホームディレクトリに追加されます。
パッシブモード	— 通常はチェック 入れます	FTPの転送方式を設定します。FTPサーバの設定に合わせて選択してください。工場出荷時はパッシブモードが「OFF」に設定されています。

2 次の表を参考に、設定します。

項目	入力例	説明
FTP サーバに自動でアップロードする	—	画像を自動でFTPに登録するかを設定します。
常時	—	画像を自動でFTPに常時登録する場合に設定します。
スケジュール	—	画像を自動でスケジュールに基づいて登録する場合に設定します。
曜日	—	登録する曜日を設定します。
開始時刻	00:00:00	登録開始時刻を時分秒の単位で設定します。
終了時刻	23:59:59	登録終了時刻を時分秒の単位で設定します。
撮影頻度	—	1フレームを何秒間隔で撮影して送るか、または1秒で何フレーム送るかを選択します。
基本ファイル名	Camera	画像ファイルのファイル名を入力します。
アップロード	—	FTPに登録する際のファイル名を設定します。基本ファイル名を「Camera」とすると、次のとおりです。
上書き	—	基本ファイル名で上書きされます。拡張子は .jpg です。 例：Camera.jpg
基本ファイル名+日付/時間	—	基本ファイル名に年月日時分秒を加えたファイル名となります。拡張子は .jpg です。 例：Camera20040209200015.jpg
基本ファイル名+番号	—	基本ファイル名に連番を加えたファイル名となります。拡張子は .jpg です。 例：Camera10.jpg
FTP サーバに手動でアップロードする	—	画像を手動で登録する設定を行います。「Video」画面から登録を実行できます。
基本ファイル名	Camera	画像ファイルのファイル名を入力します。
アップロード	—	FTPに登録する際のファイル名を設定します。基本ファイル名を「Camera」とすると、次のとおりです。
上書き	—	基本ファイル名で上書きされます。拡張子は .jpg です。 例：Camera.jpg
基本ファイル名+日付/時間	—	基本ファイル名に年月日時分秒を加えたファイル名となります。拡張子は .jpg です。 例：Camera20040209200015.jpg
基本ファイル名+番号	—	基本ファイル名に連番を加えたファイル名となります。拡張子は .jpg です。 例：Camera10.jpg



- ・撮影した画像は、JPEG形式 (.jpg で保存されたファイル) でFTPサーバにアップロードされます。
- ・登録される画像の大きさは、「160 × 120」、「320 × 240」、「640 × 480」の3種類です。「表示される画像の設定をする<ビデオ設定>」(P.54)の「解像度」で設定した大きさの画像がFTPに登録されます。
- ・「FTPサーバに自動でアップロードする」または「FTPサーバに手動でアップロードする」を選択すると、「Video」画面から「FTPアップロード」の実行([ON] / [OFF])ができます(P.34)。

3 [保存] をクリックします。

カメラの情報を見る〈ステータス〉

本商品に関する情報（本商品のモデル名、ファームウェアバージョン、MACアドレス、IPアドレス）が確認できます。

1 「設定画面を開く」(P.101) の手順で本商品の設定画面を表示します。

2 「ステータス」画面では次のように表示されます。

ステータス	
モデル名	CG-NCPT
デバイス名	Living-camera
ファームウェアバージョン	ver1.00
MACアドレス	XX XX XX XX XX XX
IPアドレス	192.168.1.245

本商品の製品名です。

本商品のデバイス名です。「システム設定」で設定したデバイス名が表示されます。

本商品のファームウェアのバージョン番号です。

本商品のMACアドレスです。MACアドレスはネットワーク上で本商品固有に与えられている番号です。

本商品のIPアドレスです。



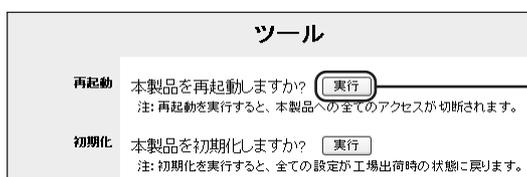
MACアドレスについて→「MACアドレスについて」(P.84)

カメラを再起動する〈ツール〉

本商品を再起動します。設定を変更した場合には、再起動して設定内容を反映させてください。「工場出荷時の状態に戻す」や「ファームウェアのアップグレード」とは異なりますのでご注意ください。再起動には、次の2つの方法があります。2つの方法に違いはありません。どの方法を使ってもかまいません。

■設定画面を使う

- 1 「設定画面を開く」(P.01) の手順で本商品の設定画面を表示します。
- 2 「ツール」画面で次のように設定します。



「再起動」の「実行」をクリックします。

Power LED が点滅し、Link/Act LED が点灯します。しばらくして Power LED が点灯し、Link/Act LED が点滅すれば、再起動の完了です。



- ・再起動後も、設定した内容は保持されます。
- ・再起動すると、カメラ内に一時保存されていた画像はすべて消去されます。

■電源を入れ直す

- 1 本商品の専用 AC アダプタを電源コンセントなどから抜きます。

Power LED と Link/Act LED が消灯します。

- 2 しばらくしてから専用 AC アダプタを電源コンセントなどに接続します。

Power LED が点灯し、Link/Act LED が点滅すれば、再起動の完了です。



電源を切るときは、本商品背面の DC コネクタの方から電源コードを抜かないでください。故障の原因となる場合があります。

カメラの設定を工場出荷時の状態に戻す〈ツール〉

本商品を工場出荷時の状態に戻すと今まで設定していた情報がすべて消えてしまい、購入したときの設定に戻ります。ユーザ名やパスワードを忘れて、本商品にアクセスできなくなったときや、ご購入時の設定に戻して、はじめから設定したいときなどにご使用ください。なお、重要な設定をしている場合は、その設定内容を事前に書き残すなど、後ですぐに設定し直せるように準備しておいてください。「再起動」や「ファームウェアの更新」とは異なりますのでご注意ください。

工場出荷時の状態に戻すには、次の2つの方法があります。2つの方法に違いはありません。どちらを使ってもかまいません。

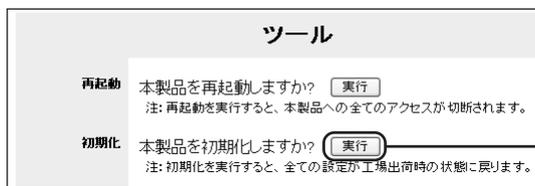
■ Init スイッチを押す

- 1 本商品の電源が入っている状態で、ボールペンなど堅くて先の細いものを使用し、背面にある Init スイッチを3秒以上押します。
- 2 Init スイッチを離します。

Power LED が点滅し、Link/Act LED が消灯します。しばらくして Power LED が点灯し、Link/Act LED が点滅すれば、工場出荷時の状態に戻ります。

■ 設定画面を使う

- 1 「設定画面を開く」(P.01) の手順で本商品の設定画面を表示します。
- 2 「ツール」画面で次のように設定します。



「初期化」の [実行] をクリックします。

Power LED が点滅し、Link/Act LED が消灯します。しばらくして Power LED が点灯し、Link/Act LED が点滅すれば、工場出荷時の状態に戻ります。



注意

- ・ 設定が工場出荷時の状態に戻るまでに、約 20 秒間かかります。
- ・ 工場出荷時の状態にすると、IP アドレスは「192.168.1.245」、サブネットマスクは「255.255.255.0」に戻ります。
- ・ 工場出荷時の状態にすると、カメラ内に一時保存されていた画像はすべて消去されます。

ルーターのIPアドレスの3番目が0の場合は初期値が1ですので0に変更します

PART 4 トラブルや疑問があったら

解決のステップ

カメラを使っていて「困ったな」「うまく動かない…」と思ったとき、疑問があったときは、この章で解決方法を探してください。

- ①取扱説明書や契約書を確認する。プロバイダやネットワーク管理者に確認する
特にネットワークの接続が複雑な場合、ルータなどの設定も十分見直してください



- ②この章の Q&A を確認する
〈トラブルは？〉

- ・「NC View A」でカメラが検索されない
- ・「NC View A」でカメラの登録ができない
- ・「NC View A」でカメラの画像が表示されない
- ・Web ブラウザでカメラの画像が表示されない
- ・画像に白い線が表示される
- ・画像にノイズが入る
- ・画像が不鮮明
- ・画像の更新が遅い
- ・Web ブラウザでカメラの設定画面が表示されない
- ・カメラと無線で通信できない
- ・カメラの Power LED が点灯しない
- ・カメラの Link/Act LED が点灯しない
- ・「NC View A」で録画ができない
- ・録画したファイルが見当たらない
- ・録画ファイルが再生できない
- ・カメラの IP アドレスを忘れてしまった
- ・画像をメールで送信できない
- ・画像を FTP サーバにアップロードできない
- ・UPnP でルータのポートが開かない
- ・日付と時刻を合わせたい
- ・ログイン名、パスワードを忘れてしまった
- ・ファームウェアの更新に失敗した

〈疑問は？〉

- ・カメラの設定を工場出荷時の状態に戻したい
- ・接続できているか確認したい (ping コマンドを使う)
- ・ファームウェアを更新したい
- ・カメラの角度を登録したい 〈プリセット〉
- ・パソコンの IP アドレスを設定したい



- ③コレガのホームページの情報を活用する

インターネットに接続できる環境であれば、コレガのホームページは、「Top/Information」画面からアクセスできます。「ユーザー登録」、「Q and A」、「製品情報」をご覧ください。



- ④それでも解決しなければ、サポート窓口にお問い合わせみる

サポート窓口の連絡先については添付の「取扱説明書」をご覧ください。

Q&A

■ 「NCView A」でカメラが検索されない

● パソコンの設定はしていますか？

パソコンの設定を「IPアドレス固定」にする必要があります。IPアドレスの固定方法はこのPARTの「パソコンのIPアドレスを設定したい」(P.81)をご覧ください。

● カメラの電源は入っていますか？ ルータ、ハブなどとの接続は正しくできていますか？
各ケーブルとの接続状態を確認してみてください。

● インターネット経由でカメラを検索しようとしていませんか？

「NC View A」で自動検索できるのは、LAN内のカメラのみです。インターネット経由でカメラに接続する場合は、カメラのIPアドレスを直接入力するか、ドメイン名を入力してください。

■ 「NCView A」でカメラの登録ができない

● LAN内のカメラを登録する場合

カメラのIPアドレスと設定用のパソコンのIPアドレスが同一ネットワーク上にない場合は、カメラを登録できません。

パソコンとカメラのIPアドレスを再確認してください。カメラのIPアドレスを変更する場合は、「NC View A」の「カメラ登録変更」で変更してください。



カメラのIPアドレスを変更する→「カメラのIPアドレスを変更する」(P.10)

● インターネット上のカメラを登録する場合

インターネット接続にプロキシサーバを使用している場合は、「NCView A」にプロキシサーバの設定が必要です。メインウィンドウの「オプション」でプロキシサーバの設定を行ってください。



「NCView A」でプロキシサーバの設定をする→「プロキシサーバの設定をする〈オプション〉」(P.26)

パソコンまたはネットワークにファイアウォール機能が設定されている場合は、ファイアウォール機能の設定変更が必要です。本商品の画像（動画）データの送信には、ポート「80」を使用します。「80」が使用できるようファイアウォールの設定を変更してください。詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。

■ 「NCView A」でカメラの画像が表示されない

● 「Off-Line」になっていませんか？

「Off-Line」と表示されているカメラは、画像が表示されません。「接続/切断」をクリックして、カメラに接続してください。

● カメラを登録しましたか？

「NCView A」で画像を見るには、あらかじめ、「NCView A」にカメラの登録を行っておく必要があります。



カメラを登録する→「カメラを登録する」(P.8)

● IP アドレスの設定が間違っていないですか？

LAN内のカメラに接続する場合は、カメラのIPアドレスとパソコンのIPアドレスが同じネットワーク上にないと、カメラに接続できません。パソコンとカメラのIPアドレスを再確認してください。

● カメラにアクセスするパソコンで、インターネット接続にプロキシサーバを使用していないですか？

インターネットに接続する場合にプロキシサーバを使用しているネットワークでは、インターネット経由でカメラにアクセスするときには「NCView A」にプロキシサーバの設定が必要です。「NC View A」の「オプション」でプロキシサーバの設定を行ってください。



「NCView A」でプロキシサーバの設定をする→「プロキシサーバの設定をする〈オプション〉」(P.26)

● パソコンまたはネットワークにファイアウォール機能が設定されていませんか？

ファイアウォール機能の設定変更が必要です。本商品の画像（動画）データの送信には、ポート「80」を使用します。「80」が使用できるようファイアウォールの設定を変更してください。詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。

● 無線の設定は正しいですか？

カメラを無線LANで運用している場合は、ESSIDやWEPキー、WPA-PSKの設定が正しくできているか、確認してください。

● ドメイン名を正しく入力しましたか？

URLを指定してカメラにアクセスしている場合は、ダイナミックDNSサイトで登録したドメイン名を入力する必要があります。正しく入力できているか、確認してください。

また、カメラに独自のポート番号が設定されている場合は、ポート番号の入力も必要です。

ドメイン名で接続する場合、DNSサーバの設定も必要になります。ルータまたはカメラにDNSサーバの設定を正しく行っているか、確認してください。

■ Web ブラウザでカメラの画像が表示されない

● カメラに同時に接続しているユーザの数が多すぎませんか？またはネットワークが混んでいませんか？

お使いの設定などにより、画像がすぐに表示されない場合もあります。特にネットワークに比較的大きな負荷がかかっているような環境では、他のユーザとの間にも通信障害が予想されますので、接続するユーザ数を制限したり、画像の品質や更新回数を減らすように調整してください。また、FTPや電子メールで画像を送る方法もあります。



- ・ 接続するユーザ数を制限する→「カメラに接続できるユーザを制限する〈ユーザ管理〉」(P.56)
- ・ 画像の品質や更新回数を減らす→「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」(P.54)
- ・ 電子メールで画像を送る→「静止画像をメールで送信できるようにする〈E-mail 画像送信〉」(P.58)
- ・ FTPに画像を送る→「画像をFTPにアップロードする (FTPサーバの設定)〈アップロード〉」(P.61)

● カメラにアクセスするパソコンの Web ブラウザの設定が、プロキシを経由していませんか？

Web ブラウザの設定がプロキシを経由している場合は、次のように設定してください。なお、パソコンの Web ブラウザの設定については、パソコンに添付されている取扱説明書か Web ブラウザのヘルプなどをご覧ください。ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に設定します。

- 1 Web ブラウザを起動して「メニュー」－「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 2 「接続」タブをクリックし、「ダイヤル設定」の「ダイヤルしない」を選択します。
- 3 「LAN の設定」をクリックします。
ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定画面が表示されます。
- 4 「詳細」をクリックします。
プロキシ設定画面が表示されます。
- 5 「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」の入力欄にカメラの IP アドレスを入力します。
- 6 入力が終わったら [OK] をクリックします。

● モデム⇄インターネット側への回線は正しく接続されていますか？

モデム（xDSL モデム、ケーブルモデム）やメディアコンバータとケーブル（電話回線用モジュラケーブル、同軸ケーブル、光ケーブル）が外れていないかを確認してください。接続については、モデムやメディアコンバータに添付の取扱説明書をお読みください。

● プロバイダやネットワーク管理者からの設定事項を正しく入力しましたか？

契約時の設定事項をカメラ、ルータ、パソコンに正しく入力したか確認してください。プロバイダやネットワーク管理者からの設定事項をすべて設定画面に正しく入力しないと接続できません。パスワードは入力を間違っても画面上で確かめることができませんので、再度入力をやりなおしてみてください。大文字 / 小文字が区別される場合もありますので注意してください。

● カメラ、ルータ、パソコンの設定は正しいですか？

ご利用になるネットワーク環境や構成によって、カメラ、ルータ、パソコンの設定は異なります。また、ルータなどのカメラ以外の機器については、各接続機器の取扱説明書をご覧になるか、設定内容の詳細をネットワーク管理者などに相談してください。



- ・カメラのネットワーク設定は正しいか？→「ネットワークの設定をする〈システム設定〉」(P.41)
- ・無線の設定は正しいか？→「無線の設定をする (CG-WLNCPTG のみ)」(P.46)
- ・インターネットから接続するための設定は正しいか？→「URL を指定して画像を見る (ダイナミック DNS の設定)」(P.48)、「ポートの設定をする〈システム設定〉」(P.51)

● パソコンまたはネットワークにファイアウォール機能が設定されていませんか？

ファイアウォール機能の設定変更が必要です。本商品の画像（動画）データの送信には、ポート「80」を使用します。「80」が使用できるようファイアウォールの設定を変更してください。詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。

■画像に白い線が表示される

●設置場所の光源とカメラとの距離が近すぎませんか？

設置場所に必要以上に明るい光源（日光やハロゲン光）がある場合は、内蔵カメラのセンサが反応しなくなってしまう、その結果、静止画に白い縦縞となって現れる場合があります。位置や方向を変えるか、光源の位置を調整してください。そのままの環境で使い続けると、内蔵カメラのセンサが故障する場合があります。なお、必要以上に明るい光源を直接受けたことでカメラが故障した場合は保証の対象外となりますのでご注意ください。



設置条件について→「取扱説明書」「撮影したい場所に本商品を設置する」をご覧ください。

■画像にノイズが入る

●被写体の環境が暗くないですか？

被写対象や設置場所を明るくしてください。設置場所については、「取扱説明書」「撮影したい場所に本商品を設置する」をご覧ください。

●設置場所の蛍光灯とカメラとの距離が近すぎませんか？

電源周波数（50Hz（東日本）または60Hz（西日本））によっては、蛍光灯などの照明の影響によりフリッカー（照明のちらつき）が発生し、画面にノイズが入ったようになることがあります。蛍光灯とカメラとの距離をできるだけ離すようにしてください。また、使用する地域によって、電源周波数の設定を変更してください。



電源周波数の変更について→「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」（P.54）

●無線LANに障害はないでしょうか？

無線LANに障害がある場合も、画像にノイズが入る場合があります。干渉していると思われる他の機器を外してみてください。

■画像が不鮮明

●画像の焦点が合わない

対象とのピント調整が合っていない可能性があります。カメラはオートフォーカス機能を持っていないので、画像を見ながら手動でレンズを回転させ、対象とピントを合わせてください。時計回りに回すと遠い被写体に、反時計回りに回すと近くの被写体にピントが合わせられます。

●レンズやレンズカバーにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着していませんか？

レンズクリーニングペーパーなどでゴミなどを取り除いたあと、拭き取ってください。

●被写体までの距離が近すぎませんか？

近距離（20cm未満）では焦点が合いません。被写体から20cm以上離して使用してください。

● 暗い場所や何も無い場所（壁など）を撮影していませんか？

フォーカスが合わない場合があります。手動で合わせてください。設置条件については、「取扱説明書」 「撮影したい場所に本商品を設置する」をご覧ください。

● 画像のコントラストや色彩の設定を見なおしてみてください

カメラの画像のコントラストや色彩の設定については、「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」 (P.54) をご覧ください。

● パソコンのモニタの色設定が「Hight Color (16ビット)」未満になっていませんか？

パソコンのモニタの色設定を「Hight Color (16ビット)」以上（「True Color (32ビット)」など）に設定してください。設定については、パソコンやモニタに添付の取扱説明書をご覧ください。

パソコンのビデオカードやモニタによっては、多少表示される色合いが異なる場合があります。ビデオカードやモニタのカラー調整で解決できる場合もあります。設定については、パソコン、ビデオカードまたはモニタに添付の取扱説明書をご覧ください。

■ 画像の更新が遅い

● カメラの画像に同時に接続しているユーザの数が多すぎませんか？またはネットワークが混んでいませんか？

フレーム転送速度の設定などにより、画像がすぐに表示されない場合もあります。特にネットワークに比較的大きな負荷がかかっているような環境では、他のユーザの間にも通信障害が予想されますので、接続するユーザ数を制限したり、画像の品質や更新回数を減らすように調整してください。また、FTPや電子メールで画像を送る方法もあります。



- ・ 接続するユーザ数を制限する→「カメラに接続できるユーザを制限する〈ユーザ管理〉」 (P.56)
- ・ 画像の品質や更新回数を減らす→「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」 (P.54)
- ・ 電子メールで画像を送る→「静止画像をメールで送信できるようにする〈E-mail 画像送信〉」 (P.58)
- ・ FTPに画像を送る→「画像をFTPにアップロードする (FTPサーバの設定)〈アップロード〉」 (P.61)

● 複数のカメラに同時に接続していませんか？

1台のパソコンから複数設置してあるカメラの画像を見る場合は、画像の更新が遅くなる場合があります。接続するユーザ数や画像の品質などの設定を見直してみてください。それでも更新速度の低下が気になる場合は、ネットワーク構成の見直しや高速化をご検討ください。詳しくは、ネットワーク管理者にご相談ください。

● パソコンのスペックやネットワークの通信速度は十分ですか？

オペレーティングシステムやWebブラウザが古かったり、メモリやハードディスクの容量が十分搭載されていなかったり、ネットワークの通信速度が十分でなかったりする場合は、画像がスローモーションに見えたり、フレーム落ちが発生したりする場合があります。これらは故障ではありません。



対応パソコンの条件について→「取扱説明書」

● 通信状態が良くない場所に設置していませんか？

無線LANで使用している場合、設置場所によっては通信の状態が良くならない場合があります。設置場所を変更するか、LANケーブルなどの有線に切り替えるか、画像の品質や更新回数を減らすように調整してください。



- ・設置場所の変更について→「取扱説明書」「撮影したい場所に本商品を設置する」
- ・画像の品質や更新回数を減らす→「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」(P.54)

■ Web ブラウザでカメラの設定画面が表示されない

● 電源は入っていますか？

各接続機器の電源ランプがついているか、またはACアダプタなどが電源コンセントから外れていないか確認してください。

● ケーブル（モデム⇔ルータ⇔パソコン、カメラ）は正しく接続されていますか？

ルータとカメラがLANケーブルで正しく接続されているか確認してください。カメラとルータが正常に接続されている場合は、カメラに電源が入っているとルータの前面にある各LANポートのLink/Act LEDが点灯します。また、LANポートに正しくケーブルが接続されているかも再度確認しましょう。

● パソコンのネットワークアダプタは正しく動作していますか？

パソコンのネットワークアダプタのドライバの設定は正しいか確認してください。また、パソコンのネットワークアダプタが正常に動作していることを再度確認してください。ネットワークアダプタの設定については、パソコンやLANカードに添付の取扱説明書をご覧ください。

● カメラの IP アドレスを変更していませんか？

Web ブラウザのアドレス入力欄に新しい IP アドレスを入力してください。

● カメラにアクセスするパソコンの Web ブラウザの設定が、プロキシを経由していませんか？

Web ブラウザの設定がプロキシを経由している場合は次のように設定してください。なお、パソコンの Web ブラウザの設定については、パソコンに添付されている取扱説明書や Web ブラウザのヘルプなどをご覧ください。ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

- 1 Web ブラウザを起動して「メニュー」－「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 2 「接続」タブをクリックし、「ダイヤル設定」の「ダイヤルしない」を選択します。
- 3 「LAN の設定」をクリックします。
ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定画面が表示されます。
- 4 「詳細」をクリックします。
プロキシ設定画面が表示されます。
- 5 「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」の入力欄にカメラの IP アドレスを入力します。
- 6 入力が終わったら [OK] をクリックします。

● Web ブラウザのキャッシュ（一時ファイル）を削除してみてください

- 1 Web ブラウザを起動して「メニュー」－「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 2 「全般」タブをクリックし、「インターネット一時ファイル」の「ファイルの削除」をクリックします。
- 3 [OK] をクリックします。

● 複数の人が所有者として接続しようとしていませんか？

1 台のカメラに所有者として接続できる人数は 1 人に限られます。

■カメラと無線で通信できない

●無線LANの設定は正しくできていますか？

ESSID、WEP キー、WPA-PSK、無線チャンネルは無線に接続するすべての機器で共通である必要があります。お使いのパソコンや無線LANアクセスポイントの設定がカメラと同じになっているか確認してください。



ESSID、WEP キー、WPA-PSK、無線チャンネルについて→「無線の設定をする (CG-WLNCPTGのみ) <システム設定>」(P.46)

●設置場所に問題はないですか？

設置場所を変更したり、障害物を除いたりしてみてください。それでも通信できない場合は、LANケーブルを使って有線で接続してください。



設置場所について→「取扱説明書」「撮影したい場所に本商品を設置する」

■カメラのPower LEDが点灯しない

●カメラと専用ACアダプタの接続を再度確認してください

専用ACアダプタが電源コンセントから外れていないか、DCアダプタがDC電源コネクタのジャックにしっかり入っているか、または専用ACアダプタが使われているかも確認してください。

●Power LEDの表示を消灯に設定していませんか？

Power LEDの表示を変更するには、「LEDの設定をする <システム設定>」(P.50) をご覧ください。

●上記の見なおしを行ってもPower LEDが表示されない

Initスイッチを押したり、電源を入れなおしたりして再起動してください。それでも直らない場合は故障していることが考えられます。お手数ですが、弊社サポートセンタまでご連絡ください。



再起動について→「カメラを再起動する <ツール>」(P.64)

■カメラのLink/Act LEDが点灯しない

●LANケーブルがルータ、ハブ、カメラに正しく接続されていますか？

カメラとの接続を再度確認してください。また、LANケーブルやハブ/スイッチングハブの問題も考えられますので、ping (packet internet groper) コマンドなどを利用して接続状況を確認したり、ネットワーク管理者にご相談ください。



ping コマンドについて→「接続できているか確認したい (ping コマンドを使う)」(P.79)

● 無線LANの場合、正しく設定されていますか？

「カメラと無線で通信できない」(P.75)をご覧ください。

● Link/Act LEDの表示を消灯に設定していませんか？

Link/Act LEDの表示を変更するには、「LEDの設定をする〈システム設定〉」(P.50)をご覧ください。

● 上記の見直しを行ってもLink/Act LEDが表示されない

Initスイッチを押したり、電源を入れなおしたりして再起動してください。それでも直らない場合は故障していることが考えられます。お手数ですが、弊社サポートセンタまでご連絡ください。



再起動について→「カメラを再起動する〈ツール〉」(P.64)

■ 「NCView A」で録画ができない

● 録画の設定は正しいですか？

スケジュールの設定、録画ファイルの保存場所の設定などを確認してください。
モーション録画を行っている場合は、動作感知レベルを上げてみてください。

● 録画中に画像スキャンを行っていませんか？

画像スキャンを行っている場合、録画ができません。

● 録画中に画像ウィンドウを閉じませんか？

録画中に画像ウィンドウを閉じると録画ができません。

■ 録画したファイルが見当たらない

● 録画ファイルの保存容量を超えていませんか？

「NCView A」の「オプション」－「リサイクル」で設定した録画ファイルの保存容量を超えた場合は、古いものから順に録画ファイルが削除されます。

■ 録画ファイルが再生できない

● 再生用のアプリケーションはインストールされていますか？

録画ファイルを再生するには、Windows Media PlayerなどのMPEG4の動画を再生できるアプリケーションが必要です。あらかじめインストールしておいてください。

■カメラのIPアドレスを忘れてしまった

「NCView A」でカメラのIPアドレスを検索してみてください。また、ルータなどから接続機器の状態を表示できる場合、そちらから確認してください。



「NCView A」でのIPアドレスの検索について→「カメラを登録する」(P.8)

■画像をメールで送信できない

●メールサーバを正しく設定していますか？

「NCView A」で送信する場合は、[カメラ設定]－[モーション設定]でメールサーバの設定を確認してください。詳しくは、「カメラが被写体の動きを感知したときの設定をする〈モーション設定〉」(P.27)をご覧ください。

Webブラウザで設定する場合は、「静止画像をメールで送信できるようにする〈E-mail 画像送信〉」(P.58)をご覧ください。

●メールサーバの容量がいっぱいではないですか？

メールサーバに蓄積されている不要な電子メールを削除してください。

●メールの添付ファイルの許容サイズを超えていませんか？

電子メールの添付ファイルの許容サイズについては、プロバイダやネットワーク管理者にご相談ください。添付ファイルのサイズを変更するには、「表示される画像の設定をする〈ビデオ設定〉」(P.54)をご覧ください。

●DNSサーバの設定をしましたか？

カメラからメールを送信するには、DNSサーバとゲートウェイの設定が必要です。DNSサーバとゲートウェイの設定を確認してください。



DNSサーバとゲートウェイの設定をする→「ネットワークの設定をする〈システム設定〉」(P.41)

■画像をFTPサーバにアップロードできない

●FTPサーバを正しく設定していますか？

FTPの通信モードには、「パッシブモード」と「アクティブモード」の2種類があり、FTPサーバとカメラの通信モードの設定が異なっているときなど、アップロードできなったり、タイムアウトエラーになったりする場合があります。

公開用のホームページでカメラの画像を見れるように設定したが、表示されない場合は、アップロード方法を「上書き」にしていないことが考えられます。ファイル名に日時、時間、番号を付与すると、表示される画像のファイル名を固定することができませんので、同じファイル名に上書きする設定をカメラと公開用のホームページのHTML文に行ってください。



FTPサーバの設定について→「画像をFTPにアップロードする (FTPサーバの設定)〈アップロード〉」(P.61)

●FTPサーバの容量がいっぱいではないですか？

蓄積されている不要なファイルを削除してください。

■ UPnP でルータのポートが開かない

● ルータが UPnP に対応していますか？

本商品を接続しているルータも UPnP に対応している必要があります。詳しくはご使用のルータの説明書をご覧ください。

● ルータの UPnP が有効になっていますか？

ルータの UPnP が有効になっていない場合は、有効にしてください。詳しくはご使用のルータの説明書をご覧ください。

● 本商品のセカンドポートの設定をしましたか？

本商品とルータの UPnP が有効の場合、セカンドポートで設定したポートを開放します。セカンドポートの設定については、「ポートの設定をする<システム設定>」(P.51) をご覧ください。その他、セカンドポートが有効になっていることを確認の上、他のポート番号をお試しください。

どうしても成功できない場合は、「お使いの手引き」の「UPnP を使用しないでポートを開放する (バーチャルサーバを使用する)」をお試しください。

■ 日付と時刻を合わせたい

カメラに接続されているパソコンの日付・時間を正しく設定されていることを確認し、カメラを再起動します。カメラは自動的に NTP (インターネットのタイムサーバ) の時間を読み取ろうとします。カメラがインターネットにつながれていない場合は、接続されているパソコンの時間を読み取ります。



カメラの再起動方法について→「カメラを再起動する <ツール>」(P.64)

■ ログイン名、パスワードを忘れてしまった

所有者のログイン名、パスワードを忘れてしまった場合はカメラの設定を変更することができません。いったん設定を工場出荷時の状態に戻してログイン名、パスワードをクリアしてから、再度ログイン名、パスワードを設定してください。ただし、設定を工場出荷時の状態に戻した場合は、今までのすべての設定内容が消えてしまいますので、再度設定しなおしてください。



工場出荷時の状態に戻すには→「カメラの設定を工場出荷時の状態に戻す<ツール>」(P.66)

■ ファームウェアの更新に失敗した

電源の切断、ネットワーク障害、またその他の理由でファームウェアの更新に失敗し、カメラに接続できない、または設定画面が表示されない場合は、いったん設定を工場出荷時の状態に戻し、接続できるように再設定を行ってから、再度ファームウェアの更新を行ってください。なお、設定を工場出荷時の状態に戻した場合は、今までのすべての設定内容が消えてしまいますので、ご注意ください。



工場出荷時の状態に戻すには→「カメラの設定を工場出荷時の状態に戻す<ツール>」(P.66)

■カメラの設定を工場出荷時の状態に戻したい

「カメラの設定を工場出荷時の状態に戻す〈ツール〉」(P.66)をご覧ください。

■接続できているか確認したい (ping コマンドを使う)

カメラのIPアドレスを確認した後、次の手順にしたがってください。

メモ

カメラのIPアドレスは、次のような方法で確認できます。

- ・「NCView A」で検索してみる
- ・接続しているルータなどで機器の接続状態を表示する機能を使う(IPアドレスをDHCPで設定している場合)
- ・カメラから送信された電子メールで確認する(E-mail 画像送信の設定を有効にしている場合)

1 「スタート」-「プログラム」(Windows XPの場合は「すべてのプログラム」)-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」をクリックします。

2 キーボードから次のように入力して、【Enter】を押します。

```
C:¥>ping xxx.xxx.xxx.xxx
```

↑
カメラのIPアドレスを入力します。

応答結果によって、次の原因が考えられますので、対処方法にしたがってください。

ping の応答内容	原因と対処方法
Reply from xxx.xxx.xxx.xxx: bytes=32 times=xms TTL=64	IPアドレスがカメラに割り当てられています。
Destination host unreachable	カメラが利用可能なサブネット内にありません。新しいIPアドレスに変更してください。
Request timed out	IPアドレスがカメラに割り当てられていません。または、未使用のIPアドレスが割り当てられています。

■ファームウェアを更新したい

「ファームウェアを更新する〈ファーム更新〉」(P.30)をご覧ください。

■パソコンのIPアドレスを設定したい

- 1 「カメラのIPアドレスを変更する」(P.10)の手順で「IPアドレス変更」画面を開き、IPアドレスが「192.168.1.245」、サブネットマスクが「255.255.255.0」(工場出荷時の設定)になっていることを確認します。
- 2 パソコンのIPアドレスを「192.168.1.1～192.168.1.254(192.168.1.245を除く)」の間に設定します。



- ・すでに「192.168.1.XXX」以外のネットワークが構築されている場合、本商品の設定を行うためには、本商品と設定用パソコンで「192.168.1.XXX」のIPアドレスを持つ最小限のネットワークを構築する必要があります。設定用パソコンのIPアドレスを上記のように変更してください。なお、本商品の設定を行わないパソコンについては、IPアドレスを変更する必要はありません(本商品のIPアドレスと既存のネットワークとが異なっても、プリンタへの接続は可能です)。
- ・本商品の工場出荷時のIPアドレスは、192.168.1.245です。これと同じIPアドレスを持つ機器が既に存在する場合は、本商品の設定が完了するまで該当する機器の電源を切っておくか、LANから切り離しておいてください。
- ・本書では、設定用パソコンのIPアドレスを以下に設定したものとして説明しています。設定の際には実際の値に読み替えてください。

IPアドレス：192.168.1.3

サブネットマスク：255.255.255.0

● Windows XP/2000 の場合

- ① 「スタート」－「コントロールパネル」－「ネットワークとインターネット接続」をクリックし、ネットワーク接続をクリックします(Windows 2000の場合は「スタート」－「設定」－「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします)。
- ② 「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」を選択します。
- ③ 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
- ④ 以下のように入力します。



- ① IPアドレス欄に
「192.168.1.1～
192.168.1.254」までの数
値を入力
※ 192.168.1.245は除く
※ 例は「192.168.1.3」
- ② サブネットマスク欄に
「255.255.255.0」を入力

- ⑤ [OK] をクリックします。
- ⑥ 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で [閉じる] をクリックします。
- ⑦ ネットワーク接続画面を閉じます。

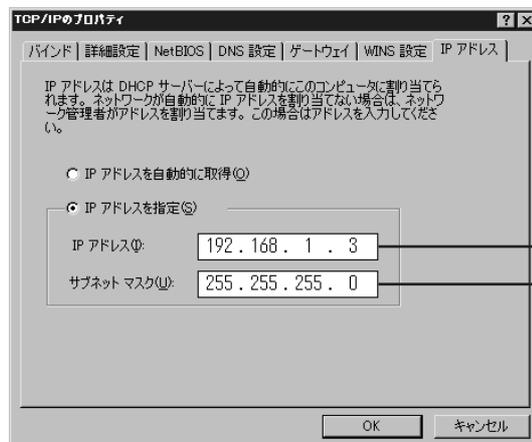
● Windows Me/98SE の場合

- ① 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 をクリックします。
- ② 「コントロールパネル」にある「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。



Windows Meの場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックすると、「ネットワーク」アイコンが表示されます。

- ③ 「ネットワークの設定」タブ内で「現在のネットワークコンポーネント」の欄にある「TCP/IP → XXXXX(使用するネットワークアダプタ名)」を選択し、[プロパティ] をクリックします。
- ④ 以下のように入力します。



- ① IPアドレス欄に
「192.168.1.1 ~
192.168.1.254」までの数
値を入力
※ 192.168.1.255は除く
※ 例は「192.168.1.3」
- ② サブネットマスク欄に
「255.255.255.0」を入力

- ⑤ [OK] をクリックします。
- ⑥ 「ネットワーク」画面の [OK] をクリックします。



工場出荷時の状態では、ログイン名とパスワードは設定されていないので、この画面は表示されません。